⑹　落札者の決定方法　落札者は、上記３に定めるところに従い評価値の最も高い者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で、発注者の定める最低限の要求要件をすべて満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

⑺　配置予定監理技術者の確認　落札者決定後、発注者支援データベース・システム等により配置予定の監理技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。

なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、配置予定技術者の変更を認めない。

⑻　落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条の規定に基づいて作成された基準（以下「調査基準価格」という。）を下回っている場合は、予決令第86条の調査（以下「低入札価格調査」という。）を行うので、協力しなければならない。

⑼　専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、監理技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある（詳細は、入札説明書による。）。

⑽　低入札価格調査を受けた者との契約については、前払金の割合を請負代金額の10分の２以内とする。

⑾　手続における交渉の有無　無。

⑿　契約書作成の要否　要。

⒀　施工体制の確認のため、ヒアリングを行う。

⒁　技術提案の可否及び評価の有無については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。

⒂　本工事に係る申請書及び技術資料の提出に当たって、技術提案により施工しようとする場合は、その内容を示した技術提案書を提出すること。ただし、技術提案が適正と認められなかった場合においては標準案により入札に参加ができる。また、標準案に基づいて施工しようとする場合は、標準案によって入札に参加する旨を記載した書面を提出すること（詳細は、入札説明書による。）。

⒃　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。

⒄　競争参加資格の級別の格付を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる競争参加資格の級別の格付を受けていない者も上記４⑶により申請書及び技術資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の格付を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

⒅　詳細は、入札説明書による。

6　Summary

⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Masanori Miura, Director, Obihiro Defense Branch, MOD

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : Construction of the Government building in Camp Obihiro

⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : 3 : 00 P.M. 21 December 2011

⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 3 : 00 P.M. 2 February 2012 (tenders brought with 3 : 00 P.M. 2 February 2012 or submitted by mail 3 : 00 P.M. 2 February 2012)

⑹　Contact point for tender documentation : Contract unit, Administration Division, Obihiro Defense Branch, MOD, Minami 7-Chome 3, Nishi 6-jo, Obihiro-shi 〒080―0016 TEL : 0155―22―1181

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札の再公募に付します。

（平成23年９月15日付「中部横断自動車道宮狩トンネル工事」の入札公告の再公募）

平成23年12月１日

契約責任者　中日本高速道路株式会社
東京支社長　高城　一俊

◎調達機関番号　418　◎所在地番号　13

１　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名
中部横断自動車道　宮狩トンネル工事

⑶　工事場所
自）山梨県　西八代郡　市川三郷町　宮原
至）山梨県　南巨摩郡　富士川町　青柳町

⑷　工事内容　本工事は、トンネル掘削工事（１ヶ所―2,893m）を含む延長4,158m（土工量約250千㎥）の土木工事である。

⑸　工事概算数量
延長　4,158m（土工部：1,239m、トンネル部：2,893m、橋梁：26m）
幅員　トンネル部：3.5m×２車線、土工部：3.5m×２車線
土工量　約250千㎥（道路掘削：47千㎥、客土掘削：32千㎥、盛土工：171千㎥）
ずり処理工　約243千㎥
函渠工　５箇所
ＰＣ上部工　１橋（ＰＲＣポータルラーメン橋）
橋台　４基
基礎工　968m（場所打ち杭：φ1.5m）
トンネル工　１ヶ所―2,893m（ＮＡＴＭ工法）

⑹　工期　契約締結日の翌日から1,500日間

⑺　使用する資機材
コンクリート　約34,000㎥
鉄筋　約41,500ｔ
ロックボルト　約30,000本
鋼アーチ支保工　約600基
ＰＣ鋼材　約12,600kg

⑻　本工事は、すべての入札参加者から単価表の提出を求める工事である。

⑼　本工事は、入札時に入札説明書の設計図書に参考として示した図面及び仕様書において、あらかじめ指定する範囲についての工事目的物、施工方法及び仮設設備計画に関する改善提案（以下「技術提案」という。）及び総合評価提案資料を求め、価格と価格以外の要素とを総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式の適用工事である。

⑽　本工事は、資料の提出・入札等を原則として電子入札システムで行う対象工事であり、当社ホームページに掲載の電子入札（郵送入札）運用マニュアルを適用する。なお、電子入札によりがたいものは、電子入札（郵送入札）運用マニュアルに基づき契約責任者に届出を行い郵送による紙入札方式によることができる。

⑾　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の適用工事である。

２　競争参加資格　当該工事に係る競争に参加する者に必要な資格を有する者は、次に揚げる条件をすべて満足し、かつ、東京支社長に当該工事に係る競争参加資格確認の結果、資格があると認められた者とする。

⑴　「中日本高速道路株式会社契約規則」（中日本高速道路株式会社規程第25号）第11条の規定に該当しない者であること。

⑵　競争参加資格要件

①　単体の場合　「土木工事」において、開札時に「平成23・24年度中日本高速道路株式会社工事競争参加有資格者」の参加資格を有し（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、当社が別に定める手続きに基づく工事競争参加資格の再認定を受けていること。）かつ、当該資格の認定の際に算定された経営事項評価点数が1,470点以上を有している者（上記の再認定を受けたものにあっては、当該再認定の際に、経営事項評価点数が1,470点以上であること。）

②　特定建設工事共同企業体を構成する場合「土木工事」において、開札時に「平成23・24年度中日本高速道路株式会社工事競争参加有資格者」の参加資格を有し（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、当社が別に定める手続きに基づく工事競争参加資格の再認定を受けていること。）かつ、当該資格の認定の際に算定された経営事項評価点数が1,320点以上ある２者又は３者で構成された特定建設工事共同企業体。なお、経常建設共同企業体、協業組合及び事業協同組合は、特定建設工事共同企業体の構成員となれないものとする。